

(平成28年度)第2回運営推進会議実施報告書

平成29年2月27日

事業所名	大田区立下丸子高齢者在宅サービスセンター	サービスの種類	認知症対応通所介護
電話番号	03 (3750) 8701		
開催日時	平成 29 年 2 月 17 日(金) 14:00 ~ 15:30		
開催場所	大田区立特別養護老人ホームたまがわ 多目的室		
出席者 <u>6人</u>	(内訳)		
	利用者		
	利用者家族	1名	
	地域の代表	民生児童委員	1名
	区・地域包括支援センター	1名	
事務局			
事業所職員 3名			
◆活動報告・活動計画 別紙資料のとおり。			
◆活動報告・計画に対する評価 【家族】高齢者と子どもの交流のところで地域の保育園や高校など連携がとれていることは、とても良いことです。その様なことができていますと、家族としても安心して利用することができます。 【地域包括支援センター】高齢者と子どもの交流のところで、前回の会議の後にも交流会が継続されていて、児童館、保育園その他地域の学校と良い関係を持っているようで良かったと思います。			
◆事業所に対する要望・意見 【家族】デイサービスでは、その方その方に合わせたプログラムを行ってもらい、ありがとうございます。 ほとんど毎日利用していますが、年末年始等で家で何日か過ごすことがあり、少しリズムが変わったことで体の動きが悪くなることがありました。正月明けにデイサービスに行くようになり、元気になりました。生活リズムや体調が戻り、これからも継続して利用していきたいと思えます。 【地域包括支援センター】(質問①)男性が利用を拒むことがあり、妻がどうしたらよいか悩むことがあります。 【民生委員】職員の方が「お任せください」と言ってくれることがとても心強いです。また、利用時の報告も1から10まで報告されるのではなく、必要なことを報告してくれるので、安心して利用できる。おそらく、デイサービスでも、迷惑をかけていることは、分かっています。そのことも報告されても、家族としては、謝るしかなく、困ってしまうので、必要なことだけで、ありがたいです。 (質問②)センター方式を取り入れているとのことですが、他の施設でも取り入れているのですか？			
◆要望・意見に対する事業所からの回答 ①利用を拒まれるときは、まず、本人、家族と話をし、とにかくデイサービスに来てもらうことを促します。職員も本人、家族のことを考えて、その方に合わせた対応をして利用してもらうようにします。 ②他の施設で取り入れているかは、分かりません。取り入れることによって、その方を良く見ることができ、その方に合ったケアができるので、一つの手法として、下丸子では実施しています。			
◆地域・行政等からの情報提供 【民生委員】地域で介護サービスを利用していない高齢者がいます。どこに相談したらよいか、分からず困っている人もいます。その時は、下丸子デイサービスが良いと思い勧めても良いですか？ →何か困っていること、分からないことがありましたら、デイサービスにたずねてください。そこから、地域包括支援センターと連携を取っていきます。			
◆その他・特記事項 欠席者1名(家族:自宅の都合にて)			

※会議録作成にあたって

・報告書は2ページにわたっても構いませんので、文字は縮小しないでください。